

報道各位

2025年2月3日
株式会社日本能率協会コンサルティング
代表取締役社長 小澤 勇夫

「2025ものづくり川柳大賞」入選作・佳作が決定！ 2月28日に「第12回ものづくり・現場力事例フェア」で表彰

株式会社日本能率協会コンサルティング（以下、JMAC／本社：東京都港区・代表取締役社長：小澤勇夫）の「2025ものづくり川柳大賞※」の入選作5句・佳作10句が決定しました。今回の応募総数は616句で、JMACの第1次審査と川柳審査員による選考会を経て、受賞作品が決定しました（下記一覧をご参照ください）。

入選作はイラスト（作：コダイラ ショウヘイ）と選評を付けてJMACホームページに公表するとともに、2025年2月28日（金）に新横浜プリンスホテルで開催される『第12回 ものづくり・現場力事例フェア』（主催：JMAC）で表彰式が行われ、小澤勇夫・JMAC代表取締役社長より入選作者に賞状と副賞が贈られます。

なお、入選した句とイラストによる「2025ものづくり川柳ポスター」も公開しており、下記の公表ページからPDFデータをダウンロードできます。

●2025ものづくり川柳大賞の入選作・佳作発表のページ

<https://www.jmac.co.jp/news/detail/info20250203.html>

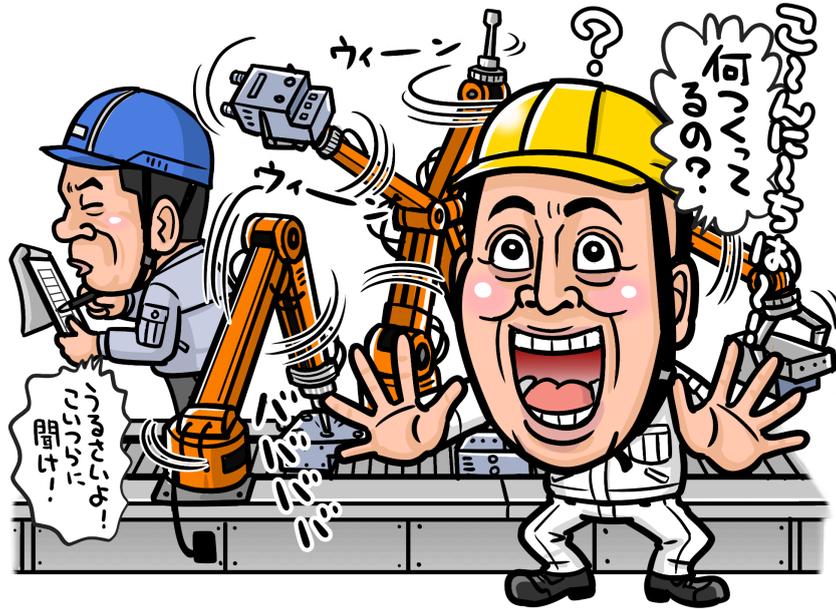
※ものづくり川柳大賞とは

JMACの月刊誌『TPMエイジ』で1997年から募集していた「TPM川柳大賞」「工場川柳大賞」を受けて、「ものづくり・現場力事例フェア」の特別企画として募集している川柳賞です。ものづくりに従事する方々の職場や家庭での喜怒哀楽を、ユーモラスな川柳で表現する企画として長年親しまれています。

◎ 「2025ものづくり川柳大賞」 入選作・作者一覧（敬称略）

【大賞】 自動化で 進む作業と 減る知識

姫野 龍成（住友化学株式会社・大分工場）



【選評】 ヒトの能力を低下させずに、効率的なものづくりを実現する設備を生み出すのも、今後のTPMの大事な使命になるかもしれませんね。

【優秀賞】 マニュアルに 載せてもらえぬ オレの勤

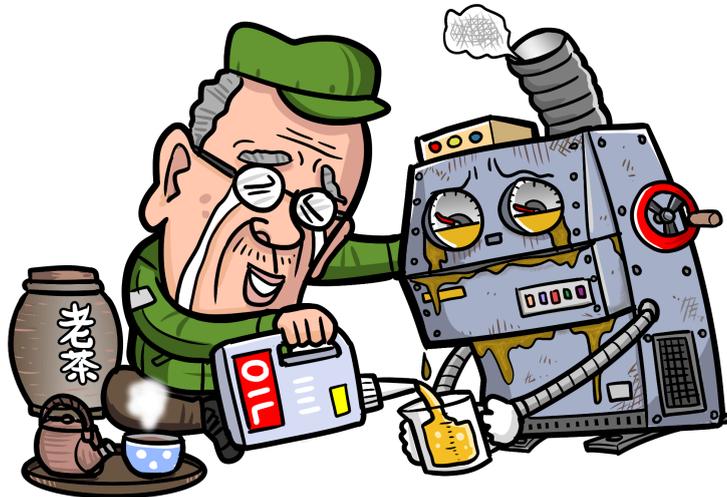
柴田 徹（独立行政法人国立印刷局・岡山工場）



【選評】 「正しい勤の使い方」まで突き詰めれば、名前とともにマニュアルに載るかも！ 諦めるのはまだ早いと、ワタシの勤が告げています。

【優秀賞】 老朽化 油は漏れる 知恵枯れる

野村 佳隆（株式会社デンソー・安城製作所）



【選評】 不具合が油だけに設備が「老いる」のにまかせず、固い頭にこそ油を差して、良い対策を絞り出してください。油断大敵！

【ユーモア賞】 危険予知 顔色伺う 機嫌ヨシ

興野 光（JX金属株式会社・日立事業所）



【選評】 IoTやAIが幅を利かせはじめても、五感を活かした危険の察知は有効なことを証明しています。活用法は別として少し安心!?

【世相賞】 生産性 上がった要因 人不足

田浦 樹（ブリヂストンフローテック株式会社・兵庫工場）



【選評】 労働生産性も出生率も低いという厳しい日本の現況にあって、人不足でもがんばって生産しているモデル企業に認定されるかも？

◎ 「2025ものづくり川柳」佳作・作者一覧(順不同・敬称略)

佳作は以下の10作品です。この中から、2月28日に開催する「ものづくり・現場力事例フェア」の参加者投票で、【フェア特別賞】が1句選ばれます。受賞者には後日、賞状とイラストをつけた記念のパネルが贈られます。

ベテランの 意見と違うIoT

甲斐 俊郎(住友化学株式会社・大分工場)

段々と ルールと作業着 きつくなる

石丸 泰史(住友ファーマ株式会社・大分工場)

給油する 設備の下に 油田あり

野中 光男(ヤマハ発動機株式会社・磐田南工場)

自主保全 試験受かれど 手を出さず

榊原 英明(東洋理工株式会社)

メンテ後の 復帰確率 50-50

長谷川 真也(サントリープロダクツ株式会社・榛名工場)

見える化で 浮いた時間が 見えにくい
廣岡 司(旭化成株式会社・製造統括本部 川崎製造所)

欠かせない 勤と五感と 達成感
足立 有希(株式会社OSK・本社工場)

エフ付けに 行ってみようか 社長室
金子 映夫(アルテミラ株式会社・生産統括部)

警報音 なっても気づかぬ 機械音
山岡 謙太(リョービ株式会社・ダイカスト生産本部広島工場)

まだ動く 設備の高齢 恒例化
作田 裕樹(JX金属製錬株式会社・佐賀関製錬所)

《株式会社日本能率協会コンサルティング 概要》

社 名 株式会社日本能率協会コンサルティング (JMAC)
所在地 〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル7階
TEL: 03-4531-4300(代表) FAX: 03-4531-4301 <https://www.jmac.co.jp>
創 立 1980年4月1日(創業1942年)
資本金 2億5千万
社員数 約370名
業務内容 経営コンサルティング業。戦略、マーケティング&セールス、R&D、生産、TPM、サプライチェーン、組織・人事、BPR、ITビジネスなど、クロスファンクショナルなコンサルティングサービスを展開。

■広報・取材・その他に関するお問合せ先:

株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスイノベーション本部 広報担当:豊島 涼子

TEL: 03-4531-4307 携帯:080-9356-5138 E-mail: ryoko_toyoshima@jmac.co.jp

以上